

『さっきゃま魂』

R3. 4. 23 第2号

発行人：校長 中山 末永

笑顔いっぱいの「歓迎遠足」

4月15日（木） 「歓迎集会・歓迎遠足」を実施しました。「せっかくの遠足だから、なんとか箕岳に行きたい。」と書いていたのですが、その願いが叶い素晴らしい天気の中で1日を過ごすことができました。

まず、体育館で「歓迎集会」 花のアーチをくぐって元気に1年生が入場し、いよいよ集会のスタートです。企画委員会が準備したゲームでは、同じ誕生月の子どもが手をつないで音楽に合わせて踊ったり、ジャンケンをしながら長い列を作ったりしました。子ども達が嬉しそうに走り回ったり、大きな声を出してはしゃいだりする姿を見ながら、私自身もずっと笑顔が絶えませんでした。



楽しい集会の後は、待ちに待った「歓迎遠足」です。8人の6年生が、5人の1年生と手をつなぎ、箕岳に向かって出発します。温かい日差しと爽やかな春風、木々の緑やツツジの花、車もあまり通らない貸し切り状態の道路、すべてに恵まれた箕岳までの道のりを、のんびりと楽しみながら登っていきました。

箕岳では、6年生の企画による「全校遊び」を楽しみ、ちょっと早めのお弁当の時間。それぞれ、声を掛け合いながらグループを作り、シートを広げていきます。私も「校長先生、一緒に食べよう！」と声をかけられ、子どもと一緒に弁当を食べることができました。屋外で食べるお弁当は、やっぱり特別で、会話はずみ、にこにこしながらとてもおいしそうに食べていました。お弁当を食べるときはマスクを外すので、その表情からも子ども達の喜びがよく伝わってきました。



お弁当のあとは、おやつを食べたり、展望台に行ったり、サッカーや野球をしたりするなど、様々でしたが、1年生と一緒に遊ぶ上級生の姿もたくさん見られ、楽しい思い出を作ることができました。



「交通事故」に遭わないように・・・



4月20日（火） 「交通安全教室」を実施しました。子ども達の指導のために、五島自動車学校の職員のみなさんと崎山駐在所のおまわりさんに来ていただきました。まずは、「車の陰から飛び出したらどうになってしまうか」という実験をしました。ブレーキが間に合わず、事故にあって倒れる人形を見ながら、改めて交通事故の恐ろしさや飛び出しは絶対にいけないということを学ぶことができました。

後半、1～3年生は「交差点での正しい横断の仕方」です。しっかり信号を見ること・左右の安全を確認すること・運転手さんによく分かるように手を挙げて渡ることなどを一つ一つ確認しました。4～6年は、「自転車の正しい乗り方」です。普段はあまり意識していない「自転車の点検」を重点的に教えていただきました。「ブタハシャベル」の言葉に合わせて、点検のポイントを確認し、一つ一つ自分で点検を行いました。短い時間でしたが、自分の命を守るために大切なことを学ぶ機会でした。これからも、ルールを守って行動できるように繰り返し指導していきます。